

公の施設目標管理シート（直営）

問合せ先	025－373－6600
------	--------------

年度	令和7年度			
施設名	旧笹川家住宅		所管部・課	南区役所地域総務課
施設の設置目的	旧笹川家住宅を活用し、味方地区の歴史資料、民俗資料、その他の資料を保存し、公開することにより、市民の歴史及び文化に対する認識を深めるとともに、市民文化の向上に努めます。			

当初予算(千円)		当初人員(人)		作成日	R7.7.25
歳入	1,874	正職員	1	修正日	
歳出	6,033	会計年度任用職員	3	評価日	

No.	視点	目標	評価指標					参考・補足	主な事業等	目標達成状況 未達成理由	評価
			項目	R4実績	R5実績	R6実績	R7目標	R7結果			
1	市民	ボランティアガイドとの情報共有により、課題の解決を進め、ガイド組織の継続を図る	情報交換会の回数(回)	10	10	10	10		ボランティアガイドとの情報交換を冬季(1月・2月)を除き、毎月開催する	曾我・平澤記念館企画室での会議開催	
2	財務	施設運営の財務改善を図る	年間観覧料収入(円)	1,753,550	1,598,840	1,240,300	1,750,000		能登半島地震による一部立入禁止区域が継続することを踏まえ、直近の令和4年度の収入水準への復帰を目標とする。	区づくり事業によるイベント、広報	
3	業務	旧笹川家住宅の庭園が、来館者や地区住民に愛されるよう整備する	庭園の適切な維持管理を行う	年14回	年15回	年15回	年15回		庭園の整備に努め、景観の向上を図る。庭園に起因する環境悪化を予防する。	除草、雑木等処理、薬剤散布、害鳥対策、冬囲いなど	
4	業務	重要文化財建築物を火災から守る	防火訓練(初期消火、通報、避難誘導)の実施回数(回)	2	2	2	2		国の重要文化財であるため、消防署と連携して消防訓練を実施する。	1月の文化財防火デー消防訓練及びその他の月の消防訓練	
5	人材	施設運営の人材育成	知識習得のための研修受講(回)	-	3	4	3			コンプライアンス研修、情報セキュリティ研修など	

取り組みについて(目標設定の考え方など)	総合評価（評価を踏まえた課題分析・方向性など）
当施設は、新潟市が所有する唯一の国指定重要文化財であり、文政9(1825)年に再建されたもので、敷地面積が14,252.24㎡、すべての施設の延べ床面積が1,869.57㎡もある大庄屋の役宅兼住居であり、その取扱いには細心の注意が必要な施設ですが、周辺の庭園を含め、今後も適正な維持管理を行い、江戸時代の建築物を市民の宝物として適正管理を行い、よりよい状態での展示に努めていきます。 令和6年能登半島地震などの影響により、一部に立ち入り禁止区域があり、観覧に制限をかけておりますが、より満足度を上げられるよう、ボランティアガイドの支援や観覧導線の工夫などに努めていきます。	